

職員との対話の場

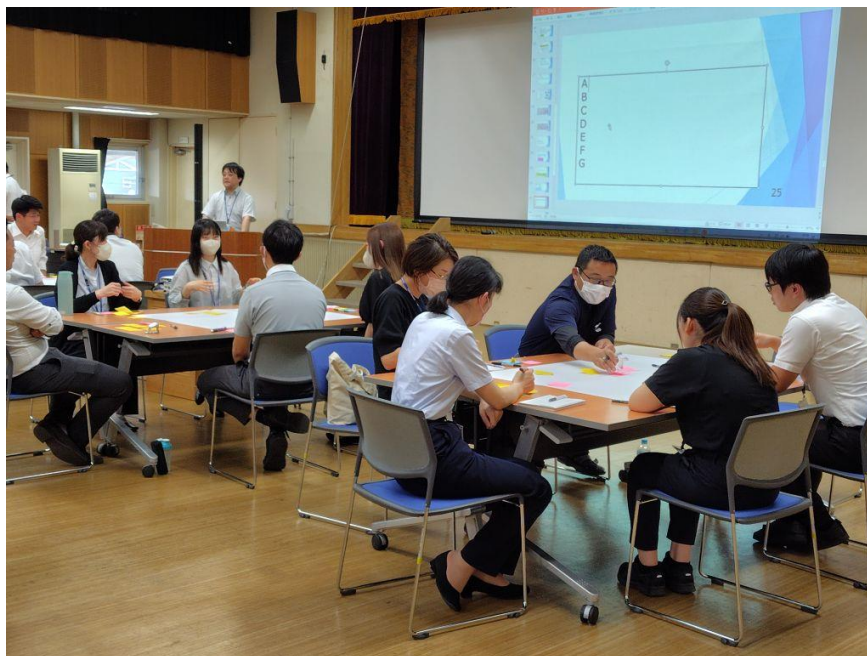
新庁舎周辺整備課

参加者概要

対象者：主任（若手）以下の事務職員（出先含）

参加者：91/160名

参加率：57%



「対話の場」の目的

- より良い事業にするため
- 当事者性を高めるため



本日の「対話の場」のゴール

【事務局】

- ・ 職員の声を集めて、できるだけ事業に反映させる
- ・ この事業の仲間が増える

【参加者】

- ・ 届けた声は何らかのかたちで反映される
- ・ この事業に興味をもつ

本日のタイムスケジュール

- ・ オリエンテーション (5 分)
- ・ 本事業の現状説明 (1 5 分)
- ・ 対話タイム (6 0 分)
- ・ まとめ (1 0 分)

本日のグランドルール（決めごと）

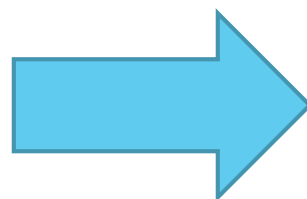
- ・ 職員目線で考えてもらいます
- ・ 内容は匿名性を守って公表します
- ・ 楽しくわいわいやりましょう

質問 1

今の職場環境の満足度はどのくらいか(ソフト・ハード両面)

ピンクの付せん

今の満足度
○○点



平均 4 7 点

質問 2

満足度が高まる・維持されるためには

黄色の付せん

集中できる環境

**暑くもなく
寒くもない**

○特に多かった意見

- ・ 宿日直の廃止
- ・ 空調
- ・ トイレ
- ・ スペース（通路）
- ・ オフィス家具等の不具合
- ・ 決裁（D X含む）
- ・ 職員だけの休憩所
- ・ カフェコンビニ
- ・ 木もれ陽の里の距離感



質問 3

個人的にこうなったら良いなと思うこと

緑の付せん

**働く時間や場所を自由
に選びたい**

**学食のような環境
があれば良い**

○特徴的な意見

- ・ 美味しいごはん
- ・ A I にやってもらう
- ・ 離職率が低く活気のある職場
- ・ スポーツジム
- ・ 喫煙所
- ・ 仮眠
- ・ 柔軟な働き方
- ・ 上司のテレワーク

※現在集計中

まとめ

今日の場に参加した感想を書いてください

水色の付せん



○ 参加者感想（一部抜粋）

- ・あまり本事業と関わる事が無かったが、このような対話の場があると自分の声が届くのではないかと思った。
- ・言いたいことが言えた。同じ考えのひとがいることも認識ができた
- ・楽しかった。もっと言いたいことがあるのでまた開催して欲しい。高齢者、障がい者の動線を考えて保健福祉課は絶対戻してほしい
- ・次回開催などを検討希望 定期開催
- ・楽しかったし、当事者意識も感心も増えた。今の町長になって職員の意見を聞いてもらえる機会が増えて嬉しい。
- ・職員だけの対話なので安心して意見が話せた。
- ・若い人たちもですが世代を越えた話し合いが コミュニケーションとなって仕事力もあがる
- ・職員がモチベーションを保つための提案が多かったように思う。(例:カフェ・コンビニ
- ・入庁してからずっと1人でもやもやしていたこと(宿日直、残業をはじめ色々)が他の方や他のグループも同じ事を思っていたのだなと気付きになり、少し気が楽になりました。

「対話の場」の目的

具体的な意見が多かったため、
今後に繋がる意見

○より良い事業にするため

●当事者性を高めるため

目的達成



○まとめ

- ・当事者性を高めるという目的は達成できた。今後は事業の協力者となってもらいたい
- ・心理的な安全性の確保（何を言っても大丈夫）という環境がとても重要だと感じた
- ・職場間で共感したい、話し合いたいという気持ちを持っている人が多いことに驚いた
- ・職場で働く職員としての意見だったので具体的な意見が多かったが、引き続き設計者とも意見交換を行う機会をもつ必要があると感じた